

(一社)日本ショッピングセンター協会
会 長 越村 敏昭
2012年定例記者懇談会・交流会

資 料

日時 2012年12月20日(木)
11:00～ 懇談会 12:00～ 交流会
場所 セルリアンタワー東急ホテル 39階「ルナール」

越村会長 2013年年頭所感	3
2012年オープンSC概要	5
2013年オープン予定のSC等商業施設一覧	9
SC販売統計調査報告	12
SCにおける今夏の節電実態アンケート調査 結果報告	14
東北復興支援会議の開催	17
接客ロールプレイングコンテスト全国大会 出場者	18
SCビジネスフェア2013 開催概要	21
第2回SC業界合同企業説明会 開催概要	24
東北学生就活応援バス(無料)を運行	27
SCアカデミー 第7期生募集案内	28
SC協会40周年記念事業	30
「(一社)日本ショッピングセンター協会とは」「SCとは」	31

別 添 SC JAPAN TODAY 12月号
第37回日本ショッピングセンター全国大会 パンフレット
SCビジネスフェア2013 パンフレット



一般社団法人
日本ショッピングセンター協会

越村会長 2013年 年頭所感

(一社)日本ショッピングセンター協会 会長 越村 敏昭
(東京急行電鉄株) 代表取締役会長

謹んで新年のお慶びを申し上げます。

昨年を振り返りますと、震災復興や電力需要の問題など、何かと重苦しい世相のなか、ショッピングセンター業界では、「東京スカイツリータウンソラマチ[®]」をはじめ注目施設が次々とオープンする明るい話題もございました。ただし、業界全体では、小売業に関連する各業界と同様に、たいへん厳しい事業環境が続いた1年であったと総括せざるを得ません。少子高齢化による国内市場の縮小など、大きな社会構造の変化が急速に進展しているにもかかわらず、政治の混乱が続き、景気対策や社会保障、税制など、さまざまな施策の実行が遅れました。また9月の尖閣諸島の国有化に端を発した日中関係の悪化や海外経済の減速なども相まって、たいへん足取りが重い状況の中で、新たな年を迎えたというのが実感であります。年末に異例の衆議院選挙が実施され、新たな政権が誕生いたしました。安定的な政権運営のもと、消費者である国民の将来不安を取り除く施策を着実に実行されますことを願うばかりでございます。

さて、新年にあたり、ショッピングセンター業界の成長に向けて、二つのことについて述べたいと存じます。

まず、一つ目は、ショッピングセンターの中心市街地への回帰です。2007年の「改正まちづくり三法」の完全施行により、ショッピングセンターの年間出店数は激減しておりました。地方都市では、人口減少と高齢化、大型商業施設の撤退や製造業の海外移転など、街の空洞化が進み、商店街を始めとした中心市街地の商業施設は、これまで以上に厳しい状況に立たされました。こうした事情を背景に、各地方公共団体が、中心市街地に再びSCを誘致するケースが出始めております。ショッピングセンターは、かつてのように物販、飲食にとどまらず、家庭、学校または職場に次ぐサード・プレイス(第3の場所)と言われるように、交流したり、活動したりする、いわば「地域のプラットフォーム」としても認知されつつあります。1つのショッピングセンターが開業しますと、平均で約930名の新規採用があり、そのうち約66%が地元採用(2011年当協会調査)という実績からも雇用の創出を含め、大きな社会的役割を果たし得ると思っております。当協会もこうした中心市街地への再進出を積極的に後押ししてまいり所存でございます。

2つめは、高齢者に向けた新たな需要の創出です。2011年10月現在、65歳以上の高齢者人口は過去最高の2,975万人となり、総人口に占める割合も23.3%となりました。人口減少、少子・高齢化社会の進展に伴う消費全体の減退が継続することは明らかでありながら、足元の国内需要創出、中でも

総人口のほぼ四分の一を占める高齢者の需要創出への取り組みがやや施策として遅れていると思っております。東日本大震災の際に多くの SC が社会インフラとして人々の拠り所となったように、ショッピングセンターは、「地域のプラットフォーム」として安心、安全な場として認知されています。モノ消費からコト消費へと言われて久しいですが、今後、時間消費型のコト消費の担い手として、高齢者が集える SC を目指すことも、有効な施策であると考えております。

我が国の社会環境は、大きな変革期を迎えており、ショッピングセンター業界も、将来にむけて着実に成長を続けるためには、地域やそれぞれのおかれた事象にあわせて、柔軟かつ機動的に対応していかねばなりません。当協会は 2013 年 4 月に設立 40 周年を迎えますが、引き続き、各会員の皆さまとともに、業界の発展に寄与できますよう努力を続けてまいります。

最後になりますが、本年が、皆様にとりまして、よりよい充実した1年となりますよう、心よりお祈りいたします。

以上

* 本稿並びに越村会長の写真はこちらからダウンロードしてください。

年頭所感 <http://www.jcsc.or.jp/release/pdf/newyear2013.pdf>

写真 <http://www.jcsc.or.jp/outline/images/photo.jpg>

「2012年オープンSCの概要」

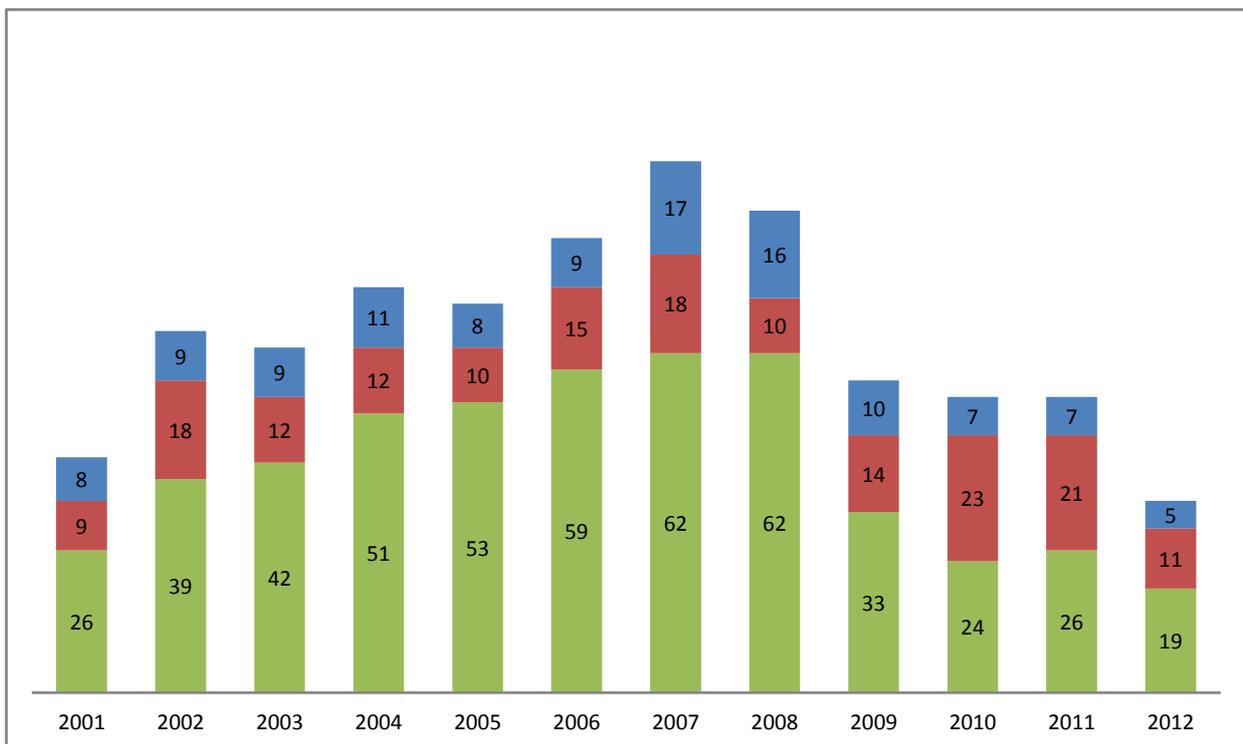
2012年オープンSCは35と、これまでになく少なかったものの、4月から5月の2か月間に首都圏で、ダイバーシティ東京プラザ(4/19)、渋谷ヒカリエ(4/26)、東京ソラマチ(5/22)といった話題のSCが続々とオープンし、多くの人々の注目を集めた。

①年別オープンSC数

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
中心地域	8	9	9	11	8	9	17	16	10	7	7	5
周辺地域	9	18	12	12	10	15	18	10	14	23	21	11
郊外地域	26	39	42	51	53	59	62	62	33	24	26	19
計	43	66	63	74	71	83	97	88	57	54	54	35

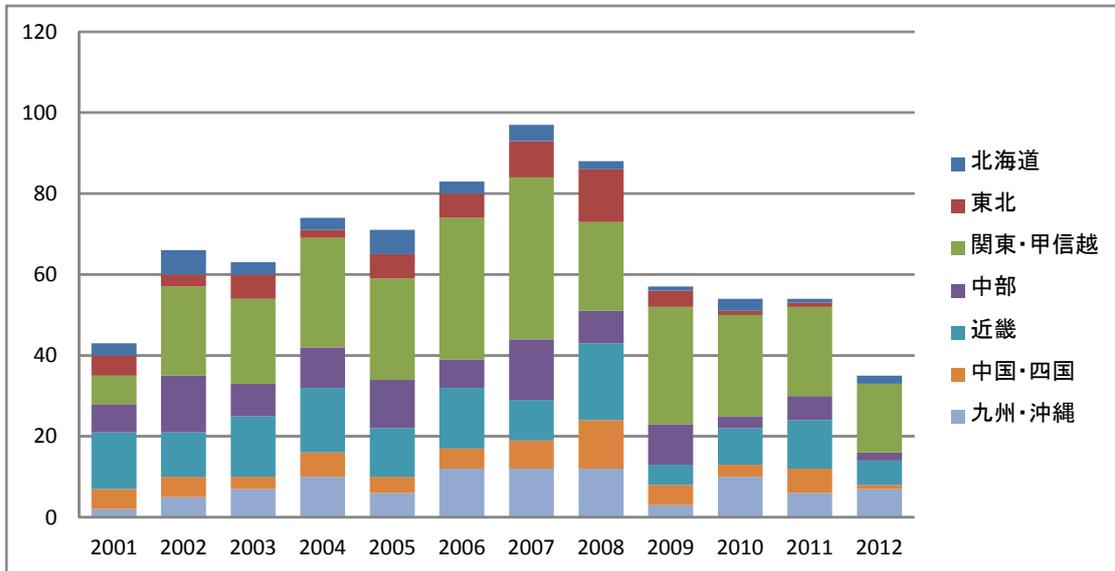
2012年末SC総数は、3096(速報値)

2011年末	3090 SC
2012年オープン	35 SC
2012年閉店	-20 SC
他、震災による閉店	-9 SC
差し引き合計	3096 SC



②地域別オープンSCの推移

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
北海道	3	6	3	3	6	3	4	2	1	3	1	2
東北	5	3	6	2	6	6	9	13	4	1	1	
関東・甲信越	7	22	21	27	25	35	40	22	29	25	22	17
中部	7	14	8	10	12	7	15	8	10	3	6	2
近畿	14	11	15	16	12	15	10	19	5	9	12	6
中国・四国	5	5	3	6	4	5	7	12	5	3	6	1
九州・沖縄	2	5	7	10	6	12	12	12	3	10	6	7
計	43	66	63	74	71	83	97	88	57	54	54	35

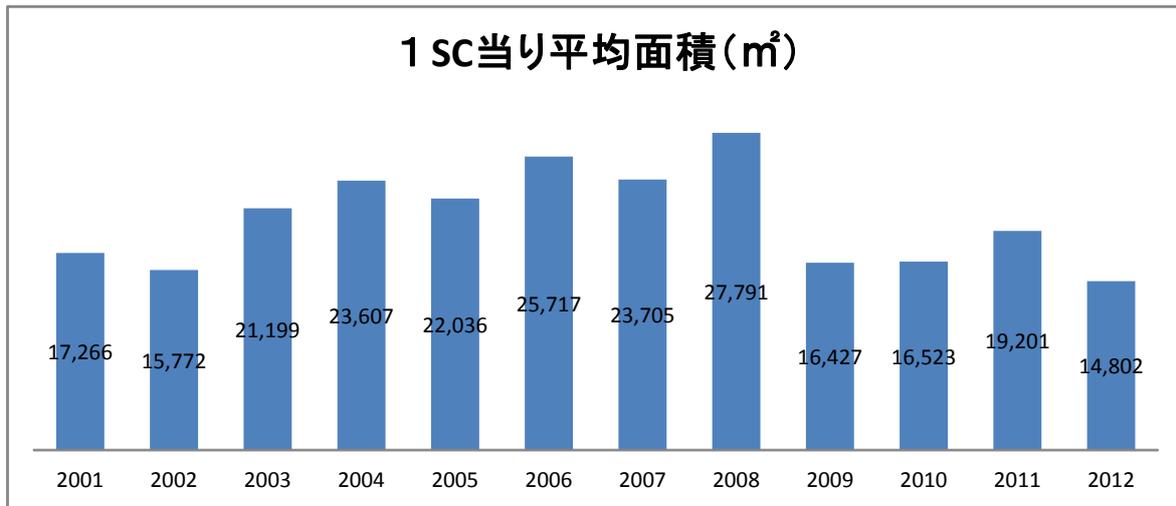


③都道府県別オープンSC数ベスト5

1	東京都	6
2	埼玉県	5
3	福岡県	4
4	神奈川県	3
	大阪府	3

④年別オープンSCの平均店舗面積

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
1SC当り平均面積 (㎡)	17,266	15,772	21,199	23,607	22,036	25,717	23,705	27,791	16,427	16,523	19,201	14,802

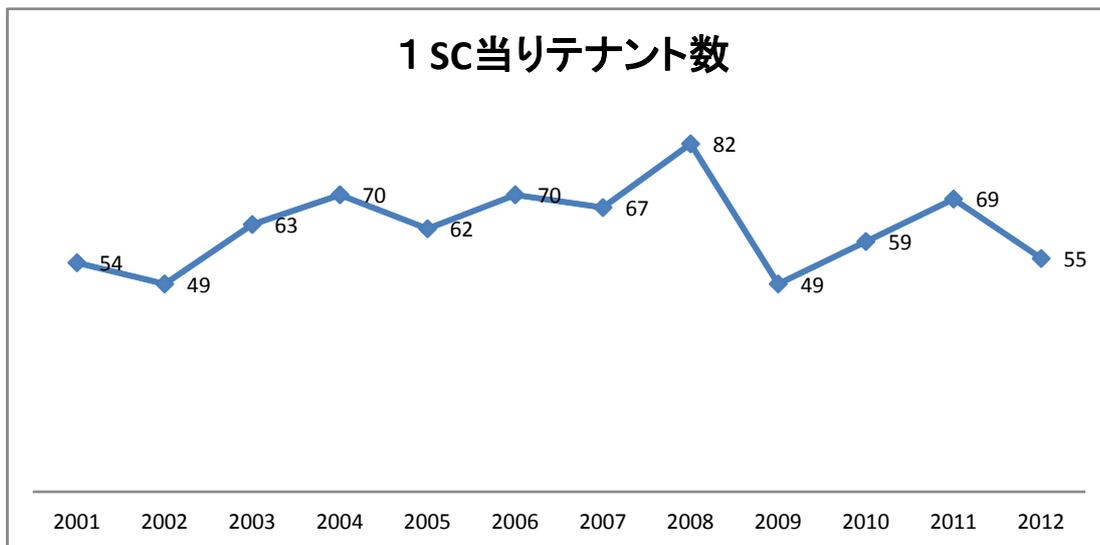


<店舗面積>

SC内の物品販売業、飲食業、サービス業それぞれの店舗区画の面積をいい、店舗間の通路を除いた面積。

⑤年別オープンSCの平均テナント数

	2001	2002	2003	2004	2005	2006	2007	2008	2009	2010	2011	2012
1SC当りテナント数	54	49	63	70	62	70	67	82	49	59	69	55



⑥ 2012年のオープンSC一覧 35SC

(12月19日現在 速報版)

NO	オープン日	SC名	所在地	立地	デベロッパー	店舗面積	テナント数	キーテナント
1	2月8日	カトレヤブラザ伊勢佐木	神奈川県横浜市中区伊勢佐木町1丁目5番4号	周辺	㈱大丸コム開発	4,600	22	新鮮イセザキ市場
2	3月1日	アクロスブラザいとうづ	福岡県北九州市小倉北区上到津3丁目3-3	郊外	大和情報サービス㈱	8,645	13	アルク到津店
3	3月2日	ピエラ奈良	奈良県奈良市三条本町1番1号	中心	西日本旅客鉄道㈱ JR西日本不動産開発㈱	4,410	21	マックスバリュ JR奈良店
4	3月17日	豊後にわさき市場	大分県大分市要町1-40	中心	九州旅客鉄道㈱	3,032	32	コープ大分駅前店
5	3月24日	the market Place 川越の場	埼玉県川越市の場新町21-10	郊外	㈱ヤオコー	7,251	11	ヤオコー川越の場店
6	3月30日	アイテラス落合南長崎	東京都豊島区南長崎4丁目5番20号	周辺	岩崎不動産㈱	8,833	27	ライフ落合南長崎店
7	4月13日	三井アウトレットパーク木更津	千葉県木更津市中島398	郊外	三井不動産㈱	28,000	171	-
8	4月18日	東急ブラザ表参道原宿	東京都渋谷区神宮前4-30-3	周辺	東急不動産㈱	6,539	27	-
9	4月19日	ダイバーシティ東京 プラザ	東京都江東区青海1丁目1番10号	郊外	三井不動産㈱	45,300	154	-
10	4月19日	丸亀町グリーン	香川県高松市丸亀町7-16	中心	高松丸亀町商店街G街区市街地再開発組合	9,200	54	まちマルシェきむら
11	4月25日	イオンモール船橋	千葉県船橋市山手1-1-8	郊外	イオン㈱	46,200	159	イオン船橋店
12	4月26日	渋谷ヒカリエ	東京都渋谷区渋谷2-21-1	中心	東京急行電鉄㈱	22,000	35	ShinQs(シンクス)
13	4月26日	イオンモール福津	福岡県福津市793番地(福岡駅東地区100街区1画地)	郊外	イオンモール㈱	63,000	187	イオン福津店他
14	5月12日	ザ・ビッグ豊平店	北海道札幌市豊平区豊平4条9丁目3-1	周辺	マックスバリュ北海道㈱	5,184	20	ザ・ビッグ豊平店
15	5月22日	東京ソラマチ	東京都墨田区押上1-1-2	周辺	東武鉄道㈱	52,000	312	-
16	5月24日	SI Palace Yard(SIPY) シピィ	福井県 越前市 新町7-8	郊外	ロイヤル総合開発㈱	16,000	65	ラ・ムー シピィ店
17	6月29日	ショッピングセンター ソカふじみ野	埼玉県ふじみ野市うれし野2-10-87	郊外	㈱エス・オー・ダブリュー イオンモール㈱	9,000	39	クイーンズ伊勢丹ふじみ野店
18	7月5日	宜野湾コンベンションシティ	沖縄県宜野湾市宇字地泊558番地10	郊外	㈱サンエー	18,614	39	-
19	7月20日	ミマスモール	神奈川県足柄上郡大井町金子字中ノ町399の2	郊外	大徳興業㈱	5,405	11	-
20	8月3日	あるあるCity	福岡県北九州市小倉北区浅野2-14-5	中心	㈱アバマンショップホールディングス	10,000	29	-
21	9月15日	越谷ツインシティ	埼玉県越谷市弥生町16-1	郊外	㈱越谷ツインシティ	9,000	22	フードスクエアカスミ越谷ツインシティ店
22	9月28日	ヤオコー高麗川店	埼玉県日高市大字鹿山308-1	郊外	㈱ヤオコー	5,041	12	ヤオコー高麗川店
23	9月28日	フレスポ長田	大阪府東大阪市長田中2丁目5-23	周辺	大和リース㈱	9,587	14	ライフ東大阪長田店
24	10月25日	サンリブもりつね	福岡県北九州市小倉南区守恒1丁目11-25	郊外	㈱サンリブ	8,318	24	サンリブもりつね
25	11月1日	シアル鶴見	神奈川県横浜市の鶴見区鶴見中央1-1-2	周辺	㈱横浜ステーションビル	5,600	71	-
26	11月1日	フレスポ飛騨高山	岐阜県高山市天満町1-5-8	郊外	大和リース㈱	6,751	11	-
27	11月15日	エキータ	群馬県前橋市表町2-30-8	周辺	㈱前橋グランドステーションプラザ	8,541	60	食の駅
28	11月21日	EKIMISE(エキミセ)	東京都台東区花川戸1-4-1	周辺	東武鉄道㈱	16,702	52	松屋浅草
29	11月22日	アリオ鷺宮	埼玉県久喜市久本寺谷田7番地1	郊外	㈱イトーヨーカ堂	29,119	112	イトーヨーカドー鷺宮店
30	11月23日	イオンタウン南城大里	沖縄県南城市大里字高平高宮城原97番2	郊外	イオンタウン㈱	9,200	33	マックスバリュ南城大里店
31	11月24日	イオン貝塚店	大阪府貝塚市地蔵堂74-2	周辺	イオンリテール㈱、イオン㈱	15,740	25	イオン貝塚店
32	11月28日	フェスティバルプラザ	大阪府大阪市北区中之島2-3-18	周辺	㈱朝日新聞社、㈱朝日ビルディング	4,400	32	-
33	11月29日	カリンパショッピングモール	北海道日高郡新ひだか町静内木場町2丁目1	郊外	㈱えんれいしや、㈱プライム	4,364	11	-
34	12月13日	Friend Town 瀬田川(フレンド タウン セタガワ)	滋賀県大津市瀬田一丁目31番1号	郊外	㈱平和堂	7,939	16	フレンドマート瀬田川店
35	12月14日	ピアゴ可児店	岐阜県可児市中恵土字溝向2120番1	郊外	ユニー㈱	4,549	14	ピアゴ可児店

「2013年 SC等商業施設のオープン予定一覧」

改正都市計画法施行後、2009年以降SCのオープン数は減少したが、2013年は、それ以前の水準に近づく数のSC等商業施設がオープンする見込み。地方自治体のSC誘致も追い風となって、2013年以降も開発件数の増加が期待される。

●「2013年 SC等商業施設のオープン予定一覧」

No	SC名	所在地	新設予定年月日	延床面積(m ²)	店舗面積(m ²)	キーテナント名	駐車台数	ディベロッパー
1	音更木野大通東商業施設	北海道河東郡音更町木野大通東12-1-1	2013年10月	22,673		ホームマック		ホームマック
2	月寒東ショッピングセンター	北海道豊平区月寒東4条11-272-4	2013年	15,468				日本エステート
3	Nanak(ななっく)	岩手県盛岡市中ノ橋通一丁目6-8	2013年1月		17,126			ななっく
4	XYZ水沢日高	岩手県奥州市水沢区宇田小路54	2013年4月	9,220	6,819		378	ランデック都市開発
5	アクロスプラザ盛南	岩手県盛岡市向中野 盛岡南新都市土地区画整理事業地内306街区1-2	2013年4月		4,412	ジョイス	241	大和情報サービス
6	クリエみうら松川前SC	宮城県気仙沼市松川前100-1	2013年6月		5,587	駅前ストア	292	駅前ストア
7	仙台市松森複合施設	宮城県仙台市泉区松森字陣ヶ原13-3	2013年12月	9,749	7,380			大和情報サービス
8	メルシティ潟上	秋田県潟上市飯田川飯塚字古開	2013年1月		14,695	ダイユーエイト	1175	飯田川都市開発
9	イオンモールつくば	茨城県つくば市稲岡66-1	2013年春	89,000	72,000		4000	イオンモール
10	フォレストモール新前橋	群馬県前橋市古市町	2013年4月	8,400	5,510			フォレスト
11	西上尾ショッピングセンター	埼玉県上尾市大字壺丁目351-1	2013年春	62,300	31,010	イトーヨーカ堂	2150	イトーヨーカ堂
12	イオンモール春日部	埼玉県春日部市下柳字森田420番地1	2013年春	88,000	37,000		2800	イオンモール
13	ヤオコー東大和店	埼玉県東大和市立野3-1344-1	2013年6月	9,900	6,034	ヤオコー		ヤオコー
14	ベイシア 本庄早稲田モール	埼玉県本庄市早稲田駅周辺土地区画整理事業地内	2013年6月	30,000	22,000	ベイシア、カインズ		ベイシア
15	奏の杜複合商業施設	千葉県習志野市津田沼駅南口特定土地区画整理事業地内28街区	2013年3月	19,514	5,718	ベルク	360	ベルク
16	酒々井アウトレット	千葉県印旛郡酒々井町酒々井南部土地区画整理事業施行地内14・15街区	2013年春	27,000	21,700		3500	チェルシージャパン
17	イオンタウン新船橋	千葉県船橋市北本町1-811番8,9	2013年春	5,500	3,000		144	イオンタウン
18	カインズモール千葉ニュータウン	千葉県印西市泉字西ヶ作146	2013年7月	38,933				カインズ
19	イオンモール幕張新都心	千葉県千葉市美浜区豊砂	2013年度	213,000			6000	イオンモール
20	ワテラス(淡路町二丁目西部地区第一種市街地再開発)	東京都千代田区神田淡路町2-27	2013年3月	129,000	2,971	カズン		淡路町二丁目西部地区第一種市街地再開発組合
21	KITTE (JPタワー)	東京都千代田区丸の内2-7-2	2013年3月21日		7,100			日本郵便
22	東京スクエアガーデン	東京都中央区京橋3-1-1	2013年3月竣工予定	117,000	4,085			京橋開発特定目的会社 など
23	イオン東久留米ショッピングセンター	東京都東久留米市南沢五丁目17番	2013年春		28,290	イオン		イオンリテール
24	oak omotesando(オーク表参道)	東京都港区青山3-6	2013年4月	13,927	2,235		42	大林不動産
25	110ビル	東京都新宿区西新宿1-10-1	2013年5月	8,631	3,294		30	日廣商事

26	アークヒルズ仙石山森タワー	東京都港区六本木1-204-1外	2013年6月竣工	56,017		-			森ビル
27	JR大塚駅南口ビル	東京都豊島区南大塚3-33-1	2013年10月	23,135	3,016				東日本旅客鉄道
28	エクスタワー武蔵小杉	神奈川県川崎市中原区小杉町3-1301	2013年3月	66,465	6,533	マルエツ			武蔵小杉駅南口地区西街区市街地再開発組合
29	武蔵小杉東急スクエア	神奈川県川崎市中原区小杉町三丁目472	2013年春	7,630	11,204				東京急行電鉄
30	相模大野駅西側地区市街地再開発	神奈川県相模原市南区相模大野3	2013年3月15日		32,900				野村不動産
31	MARK IS(マークイズ)みなとみらい	神奈川県横浜市みなとみらい3丁目5番	2013年6月	116189.73	43000				三菱地所
32	サウスウッド(パルスポットセンター南)	神奈川県横浜市都筑区センター南駅前	2013年9月	10,607	2,885				横浜都市みらい
33	相武台前駅ビル	神奈川県座間市 相武台前北口	2013年夏	11,900					小田急電鉄
34	プレミアム・ヨコハマ	神奈川県横浜市都筑区中川中央1-30-1	2013年秋		8,800				プレミア・インターシナショナル
35	新潟万代一丁目計画	新潟県中央区万代1-2507-1	2013年秋	32,000	22,380				三井不動産
36	ニトリモール相模原	神奈川県相模原市南区大野台6丁目	2013年	52,163	27,000	ニトリ			ニトリホールディングス
37	小田急相模原駅北再開発	神奈川県相模原市南台5-4968-1	2013年	33,200	2,246				小田急相模原駅北口B地区市街地再開発組合
38	富士川町開発計画	山梨県南巨摩郡富士川町青柳町867-1	2013年10月	12,669	10,262	くろがねや、オギノ			フォレスト
39	MARK IS(マークイズ)静岡	静岡県静岡市葵区袖木191	2013年4月	118,548	30,000			1693	三菱地所
40	パロー三園平SC	静岡県富士宮市三園平687	2013年4月		5,239	パロー		273	パロー
41	菊川SC	静岡県菊川市堀之内547-1	2013年春		8,622	遠鉄ストア			遠州鉄道
42	豊川正岡ショッピングセンター	愛知県豊橋市大村町字東沖16-1	2013年2月	6,087	4,546	ドン・キホーテ			鈴木家具店
43	イオンタウン名西	愛知県名古屋西区香呑町6-49-1	2013年2月	33,334	11,274	マックスバリュ			イオンタウン
44	ニッケタウン稲沢	愛知県稲沢市西町3-165-1	2013年3月	14,459	12,027	ギガス			ギガス、ゲンキー
45	ヨシヅヤ新蟹江店	愛知県海部郡蟹江町今3丁目	2013年3月	31,581	13,498	ヨシヅヤ		927	義津屋
46	リリモテラス	愛知県愛知郡長久手町大字岩作字城の内60-1	2013年						イオンリテール
47	VERSA WALK(ヴェルサウォーク)西尾	愛知県西尾市高島町3丁目	2013年		25,000	アピタ西尾店			ユニー
48	イオン東員ショッピングセンター	三重県員弁郡東員町大字長深字坂井267-1	2013年秋						イオンリテール
49	パロー大津ショッピングセンター	滋賀県大津市におの浜4-1-66	2013年3月	5,826	2,975	パロー		248	パロー
50	イオンタウン彦根	滋賀県彦根市里根町時船坂79-1	2013年10月		12,802				イオンタウン
51	イオン大阪ドームSC	大阪府大阪市千代崎3-13-1	2013年3月	90,976	28,000	イオン			イオンリテール
52	グランフロント大阪	大阪府大阪市北区大深町	2013年3月竣工予定		44,000				阪急電鉄(株) ほか
53	ニトリモール枚方	大阪府枚方市北山一丁目	2013年			ニトリ			ニトリホールディングス
54	イズミヤ松原市松原病院跡出店計画	大阪府松原市田井城1-139-2	2013年秋			イズミヤ			イズミヤ
55	シティタワープラザ	兵庫県神戸市中央区旭橋4-343	2013年4月	13,367	4,007			67	住友不動産
56	グリーンタウンモール神戸学園都市	兵庫県神戸市 地下鉄学園都市駅近く	2013年春		9,900				大和リース
57	piole姫路	兵庫県姫路市駅前町188-1	2013年春	31,389	13,172				ジェイアール西日本不動産開発
58	旭通4丁目再開発ビル(シティタワープラザ)	兵庫県神戸市中央区旭通4-328外	2013年	92,883	4,007	-		180	旭通4丁目築市街地再開発組合
59	アピタ西大和	奈良県北葛城郡上牧町大字上牧3000	2013年秋	52,440	21,600	ユニー			ユニー
60	石内湯戸商業施設	広島県広島市佐伯区五日市大字石内字兼丸484-1	2013年10月	17,703	15,463	コーナン商事		783	コーナン商事

61	広島宝塚会館再開発ビル(ZERO GATE)	広島県広島市中区新天地2-10	2013年秋		2,273			パルコ
62	あおいモール	山口県山口市葵1-3402	2013年3月	6,372	5,020			NTT都市開発
63	ゆめタウン棕野	山口県下関市新棕野土地区画整理事業地内23号街区	2013年11月		14,295	イズミ		イズミ
64	イオン小郡ショッピングセンター	福岡県小郡市大保17番1	2013年春		44,000	イオン	2,000	イオン九州
65	コムシティ再生計画	福岡県北九州市八幡西区黒崎3-15-3	2013年春	29,000	3,230			西日本鉄道
66	イズミ新宮店	福岡県糟屋郡新宮町緑ヶ浜区画整理事業5街区	2013年5月	5,394	3,465	イズミ	124	イズミ
67	ボンラパス薬院六つ角店	福岡県福岡市中央区警固1-3-2	2013年6月	6,916	1,699	ハローデイ		ハローデイ
68	佐世保市みなと交流エリア開発計画	長崎県佐世保市新港町	2013年11月	28,150	16,400		520	中村商事
69	春日ショッピングセンター	熊本県熊本市西区春日7-1	2013年2月	3,473	2,649	生活協同組合水光		生活協同組合水光社
70	NTTAP南熊本複合店舗	熊本県熊本市南熊本3-5-1	2013年4月	8,877	5,500	ハローデイ	305	NTT西日本アセット・プランニング
71	you-me マート玉名店	熊本県玉名市亀甲134	2013年秋	9,973	7,040	イズミ	460	イズミ
72	アクロスプラザもりまち	大分県大分市大字森町字橋井手通181-1	2013年5月		3,202			大和情報サービス
73	サンエー八重瀬シティ	沖縄県島尻郡八重瀬町字屋宜原波平原95-1	2013年4月	9,753	6,933	サンエー	470	サンエー

注:メルシティ湯上は、一部が2012年7月オープン済
 ななつの店舗面積は中三盛岡店届出面積

(注)現時点では、全ての施設がSCの基準を満たすかどうか不明であるため、ここでは「SC等商業施設」という表現にしている。

「SC販売統計調査報告」

2012年3月は前年同月比15.0%と、東日本大震災の反動で東日本を中心に売り上げを大幅に伸ばしたが、その後はプラスやマイナスの月が混在し、一進一退を繰り返している。

●SC販売統計調査報告(2012年1月～2012年10月)

		SC数	S C			百貨店	チェーン ストア
			既存SC				
			SC総合	テナント	キーテナント		
年別	00年	185	-3.4	-3.1	-3.7	-2.2	-5.1
	01年	255	-2.2	-1.4	-3.3	-0.4	-5.2
	02年	328	-2.1	-2.1	-2.1	-2.3	-2.1
	03年	462	-1.6	-0.8	-2.4	-2.8	-3.2
	04年	522	-1.7	-0.9	-2.9	-2.8	-3.5
	05年	550	0.3	1.5	-1.9	-0.2	-2.6
	06年	523	0.3	0.9	-0.7	-0.7	-2.7
	07年	515	-0.0	0.3	-0.6	-0.5	-1.4
	08年	553	-1.5	-1.1	-2.3	-4.3	-0.7
	09年	507	-6.8	-6.5	-7.4	-10.1	-4.3
	10年	513	-2.0	-1.7	-2.8	-3.1	-2.6
	11年	479	-1.3	-1.1	-1.5	-2.0	-0.8
2011 月別	1月	533	-0.9	-0.8	-1.0	-1.1	-0.1
	2月	505	0.5	0.8	-0.1	0.7	0.6
	3月	531	-12.2	-14.8	-6.4	-14.7	0.3
	4月	518	-1.4	-1.0	-2.3	-1.5	-1.3
	5月	524	-1.4	-1.6	-1.0	-2.4	-1.4
	6月	532	2.0	2.9	0.3	0.3	0.1
	7月	531	0.7	0.2	1.7	-0.1	2.1
	8月	521	-1.3	-0.6	-2.9	-1.7	-2.2
	9月	521	-1.6	-0.9	-3.1	-2.4	-3.6
	10月	523	-0.3	0.1	-1.2	-0.5	-0.9
	11月	525	-1.2	-0.9	-1.9	-1.9	-2.3
	12月	527	1.9	2.8	0.1	0.8	-0.6
2012 月別	1月	525	0.1	1.1	-2.0	-1.1	-1.3
	2月	518	-0.2	0.1	-0.8	-0.4	0.3
	3月	530	15.0	19.4	6.0	14.1	-2.4
	4月	523	0.2	1.4	-2.5	1.3	-1.9
	5月	526	0.5	1.3	-1.3	-1.0	-1.7
	6月	522	-3.2	-2.6	-4.4	-1.2	-3.9
	7月	530	-2.3	-0.7	-5.7	-3.3	-4.9
	8月	516	0.2	0.7	-1.0	-1.0	-1.3
	9月	520	-1.1	-0.9	-1.5	-0.2	-2.0
	10月	518	-2.1	-1.5	-3.4	-2.4	-4.0
出典		日本ショッピングセンター協会			百貨店 協会	チェーン ストア協会	

◆2012年1月以降の販売統計調査報告からコメントを抜粋。

【2012年1月】前年同月比は0.1%となり、2ヶ月連続で前年を上回った。

昨年末からの回復基調と、今月は全国的に気温が低いことも影響して、冬物衣料、防寒用品を中心に好調であった。

【2012年2月】前年同月比は-0.2%となり、3ヶ月ぶりに前年を下回った。

全国的に気温の低い日が続いて春物商材を中心に動きが鈍かったことや、天候不順や大雪により来館客数が伸び悩んだことも影響し、うるう年により営業日数が1日多かったにもかかわらず、前年を上回ることができなかった。

【2012年3月】前年同月比は15.0%で、前年を上回った。

昨年は東日本大震災により、本統計始まって以来の落ち込み(-12.2%)であったが、その反動で東日本を中心に売上げを大幅に伸ばした。

【2012年4月】前年同月比は0.2%で、前月に引き続き前年を上回った。

今月は気候要因と昨年の震災の反動が、立地やテナント、キーテナント別それぞれに影響が大きかった。月前半は気温が低めで天候不順により春・夏衣料の動きが鈍かったが、後半は全国的に気温の高い日が多く、衣料品や雑貨、食物販に回復傾向がみられ、全体では前年を上回った。

【2012年5月】前年同月比は0.5%で、前月より0.3ポイント上昇し、3ヶ月連続で前年を上回った。

今月は前年より休日が2日少ないことや、月上旬は天候不順とマイナス要因が重なったが、中旬より気温の上昇もあり、夏物商材が伸長した。また母の日のギフト需要も堅調であったこと、さらにプラス要因として、観光地に立地するSCでは修学旅行や外国人旅行者といった団体旅行客数の回復が見られたこと、首都圏で開業した複数の大型SCや周辺のSCが引き続き好調であることなどが、売上増につながった。

【2012年6月】前年同月比は-3.2%で、前月より3.7ポイント後退し、4ヶ月振りに前年を下回った。

今月はセール開始時期による変動と天候要因が大きかった。昨年、節電の影響でセール時期を早めたSCは大幅に売上げを落した一方で、今年のセール時期を前倒したSCは好調であった。苦戦している。

【2012年7月】前年同月比は-2.3%で、前月より0.9ポイント改善したものの、2ヶ月連続で前年を下回った。

今月は、セール開始時期が分散したことによりセール全体の盛り上がりには欠けたことや、昨年は好調であった節電関連用品の反動減、土曜日が前年に比べ1日少ないなどの要因が重なり、前年クリアに至らなかった。

【2012年8月】前年同月比は0.2%で、前月より2.5ポイント改善し、3ヶ月ぶりに前年を上回った。

今月は、全国的に気温が高く夏物商材が主に伸長したこと、昨年は東日本大震災の影響で自粛された花火大会など夏のイベントが開催され、来店客が増えて飲食・サービスが好調であったこと等によりプラスに転じた。

【2012年9月】前年同月比は-1.1%で、前月より1.3ポイント後退し、前年を上回ることができなかった。

今月は、残暑や大雨など気象事情が大きく影響し、秋物衣料の動きが鈍く、売上を伸ばすことができなかった。下旬は気温が下がり、衣料品を中心に動きが見られたものの、前半の落ち込みを挽回するまでには至らなかった。

【2012年10月】前年同月比は-2.1%で、前月より1.0ポイント後退し、引き続き前年を上回ることができなかった。

今月は、前年同月に比べ土日が1日ずつ少ないことや、月上旬の気温が高めであったことも影響し、主に秋冬商材の動きが鈍かった。月後半は気温が低下して重衣料は伸びたものの、前半の低迷を取り戻すまでには、至らなかった。加えて客単価が減少しているといった報告も目立つ。好材料としては、一部のSCでは催事が好調であったと報告も見られた。

「SCにおける今夏の節電実態アンケート調査結果」

SCでは、一昨年比で「10～14%」節電したところが62%と最も多く、東北・東京電力管内のSCでは使用制限がかかった昨年よりも緩やかに節電に取り組んだところが多かった。また、「照明をLEDにした」と回答したSCが1,044カ所のうち900カ所を超えた。

平成24年11月5日

今夏、国内原発の大半が停止し、政府から全国的に節電が要請された。節電目標については一昨年夏のピーク電力に対して、東京電力や東北電力管内などでは目標値なしの節電要請が出された一方、関西電力、四国電力、九州電力管内などではそれぞれの数値目標が設定された。日本ショッピングセンター協会調査研究委員会(委員長:天王寺SC開発㈱ 代表取締役社長 山田 宗司氏)では9月下旬から10月中旬にかけて、『SCにおける今夏の節電実態アンケート調査』を、昨年引き続き全国のディベロッパー会員各社に向けて実施した。

■調査の概要(10月31日時点)

*実施時期	平成24年9月下旬～10月中旬
*対象	各電力会社管内の1,728SC
*方法	FAX、電子メール等
*回答SC数	1,044SC(ディベロッパー企業97社)
*回答率	60.4%

概 要

本調査の結果、【表1】節電実績からわかるように、今夏SCにおいては一昨年比で「10～14%」節電したところが62%と最も多く、5割を超えた。

参考までに昨年は、15%の電力使用制限が敷かれた東北・東京電力管内で、「20～29%」節電したSCが60%を超えた。一方、その他の電力会社管内では、「10～14%」(43%)が最も多く、次いで「5～9%」(40.3%)であった。

今夏は、東北・東京電力管内のSCでは、結果として昨年よりも緩やかに節電を実施したSCが多くを占め、その他の電力会社管内のSCでは、昨年と同等もしくは昨年以上に節電に取り組んだことがわかる。

次に、節電実施項目について見ると、【表2】照明では昨年同様「バックヤード(従業員通路、倉庫、搬出入場所、従業員休憩室など)の照明を間引きした」、「館内共用通路の基本照明、スポット照明を間引きした(最低限の安全性を確保した上で)」が、上位に来ており、これらが引き続き照明における節電の軸となっている。

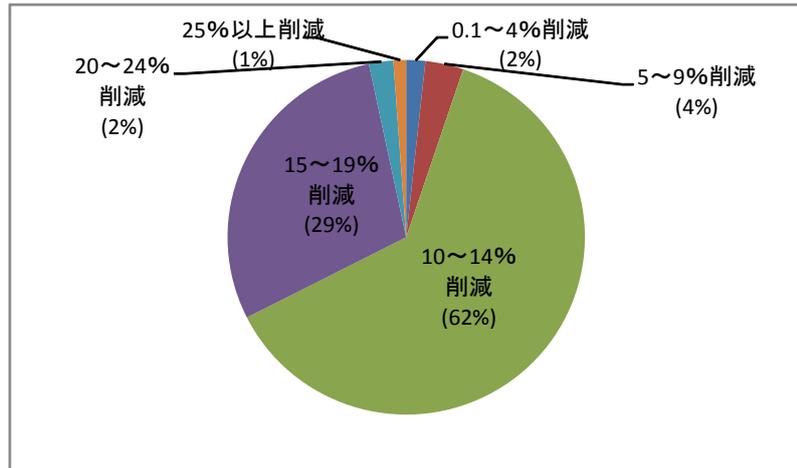
また、「館内共用部のスポット照明をLEDに取り換えた」と回答したSCが832カ所あり、昨年と比べて上位に来た。回答SC数1,044カ所に対して832カ所と、割合としてはかなり高く、SCにおいても照明のLED化がかなりの勢いで進められたことがわかる。

【表3】空調では、昨年2位にあった「テナントに空調温度設定を高めに変更することを要請した」が、今夏は7位に来た。これは、前記の館内共用部の照明のLED化により、SCとして節電がかなり進んだことが関係しているのではないかと考えられる。そして今夏は、東北・東京電力管内において昨夏のような電力使用制限がなかったことも影響しているであろう。なお、表にはしていないが、空調設定温度については、26℃～28℃の間で設定したSCがほとんどであった。

【表6-1】で、電力削減のために今回新たに投資をしたかどうか聞いたところ、「投資をした」と回答したSCが90%を超えた。【表6-2】ではその内容について聞いており、「照明をLEDにした」と回答したSCが900カ所を超えた。この結果は、【表2】の「館内共用部のスポット照明をLEDに取り換えた」という回答が上位に来たことを裏付けるものといえる。

【表1】今夏の節電実績(平成22年対比)

実績値(削減率)	SC数	構成比
0.1~4%削減	18	1.7%
5~9%削減	36	3.5%
10~14%削減	651	62.4%
15~19%削減	304	29.1%
20~24%削減	23	2.2%
25%以上削減	12	1.1%
合計	1,044	100%

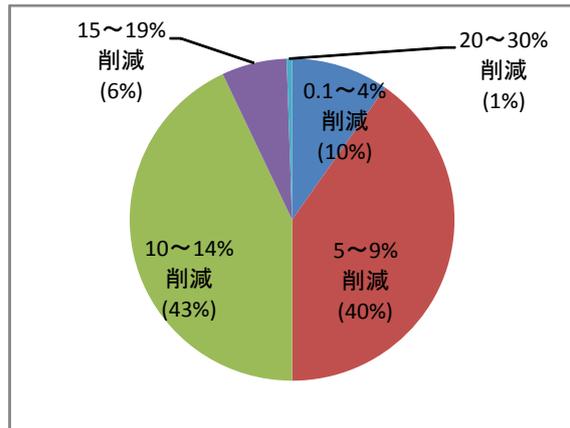
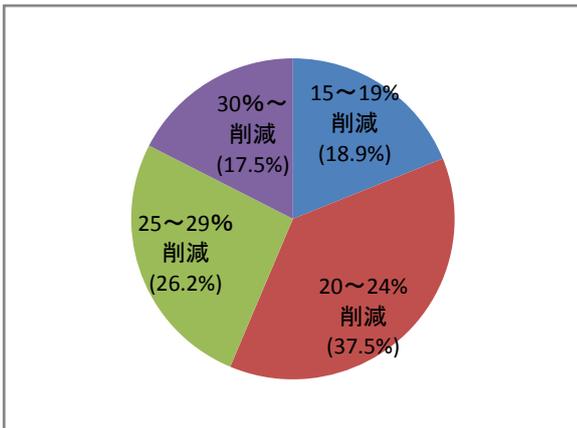


【参考】昨夏の節電実績(平成22年対比)
(東北・東京電力会社管内)

実績値(削減率)	SC数	構成比
15~19%	67	18.9%
20~24%	133	37.5%
25~29%	93	26.2%
30%~	62	17.5%
合計	355	100.0%

(その他の電力会社管内)

実績値(削減率)	SC数	構成比
0.1~4%	36	9.7%
5~9%	149	40.3%
10~14%	159	43.0%
15~19%	24	6.5%
20~30%	2	0.5%
合計	370	100.0%



【表2】節電実施項目(照明)

(複数回答・項目別に多い順)

(前年順位(A)は、電力使用制限がかかった東北・東京電力管内での前年順位、(B)はそれ以外の電力会社管内での順位)

	前年順位		節電実施項目(照明)	SC数
	(A)	(B)		
1	(1)	(1)	バックヤード(従業員通路、倉庫、搬出入場所、従業員休憩室など)の照明を間引きした。	1025
2	(1)	(2)	館内共用通路の基本照明、スポット照明を間引きした。(最低限の安全性を確保した上で)	1009
3	(4)	(6)	テナント店舗内の照明照度を間引きなどによって削減するよう要請した。(営業に差し支えない範囲で)	915
4	(8)	(7)	館内共用部のスポット照明をLEDに取り換えた。	832
5	(6)	(5)	エレベータ、エスカレータの天井や下部照明を間引きした(最低限の安全性を確保した上で)	785
6	(3)	(3)	ディスプレイ、外壁照明、屋上看板、サイン看板、ショーウインドウ、コルトン等営業に直接影響しない照明は原則消灯した。	697
7	(5)	(4)	屋内駐車場の照明、屋外駐車場の外灯は、安全性確保に必要な最低限の照度にした。	622
8	(7)	(9)	テナント店舗内のスポット照明をLED等の高効率器機に取り換えるよう要請した。	415
9	(10)	(10)	バックヤード(従業員通路、倉庫、搬出入場所、従業員休憩室など)に人感センサーを導入した。	249
10	(9)	(8)	飲食店にアイドルタイム時の店内照明を消灯するよう要請した。	106

【表3】節電実施項目(空調)

(複数回答・項目別に多い順)

(前年順位(A)は、電力使用制限がかかった東北・東京電力管内での前年順位、(B)はそれ以外の電力会社管内での順位)

	前年順位		節電実施項目(空調)	SC数
	(A)	(B)		
1	(3)	(3)	空調機内エアークフィルターの清掃を徹底化させた。	697
2	(1)	(1)	館内共用部の空調温度設定を高めに変更した。	556
3	(5)	(5)	給排気ファンを高効率制御した。	336
4	(4)	(4)	外気取入れ量を高効率制御した。	298
5	(10)	(7)	熱源設備運転を電気からガス中心に変更した。	284
6	(6)	(7)	空調効率を妨げる荷物などを移動した。	246
7	(2)	(2)	テナントに空調温度設定を高めに変更することを要請した。	232
8	(8)	(7)	冷却水の温度上昇を抑制した。	187
9	(6)	(6)	風除室の空調を停止する、また、風除室ドアを常時開から常時閉にした。	91
10	(11)	(8)	エアーカーテンの運転を中止した。	7
10	(9)	(8)	飲食テナントにアイドルタイム時の空調停止を要請した。	7

【表4】節電実施項目(エレベータ等動力)

(複数回答・項目別に多い順)

(前年順位(A)は、電力使用制限がかかった東北・東京電力管内での前年順位、(B)はそれ以外の電力会社管内での順位)

	前年順位		節電実施項目(エレベータ等動力)	SC数
	(A)	(B)		
1	(2)	(2)	社員・従業員の階段利用を促進した。	548
2	(1)	(1)	エレベータ、エスカレータの運転台数を削減した。	526
3	(3)	-	キーテナント内のエレベータ、エスカレータの運転台数の削減を要請した。	75

【表5】節電実施項目(その他)

(複数回答・項目別に多い順)

(前年順位(A)は、電力使用制限がかかった東北・東京電力管内での前年順位、(B)はそれ以外の電力会社管内での順位)

	前年順位		節電実施項目(その他)	SC数
	(A)	(B)		
1	(2)	(1)	デマンド監視装置によるピーク電力の管理をおこなった。	891
2	(1)	(3)	自動販売機のディスプレイ照明の消灯や冷却・保温機能を停止した。	712
3	(3)	(4)	暖房便座、温水洗浄便座の運転を停止した。	504
4	(5)	(7)	トイレエアータオルの運転を停止した。	483
5	(4)	(2)	管理事務所のOA機器を未使用時には電源を切った。	439
6	(10)	(9)	ガラス面にカーテンを設置し熱負荷を低減した。	215
7	(8)	(7)	ディベロッパ管理部門の残業を抑制した。	204
8	(14)	-	自家発電装置の導入や再稼働を実施した。	142
9	(11)	(5)	テナントに残業の抑制や閉店後の速やかな退出を要請した。	87
10	(6)	(5)	テナントにOA機器を未使用時には電源を切るよう要請した。	84
11	(9)	(13)	食品テナントの業務用冷蔵庫、ショーケースなどの一部間引きを要請した。	76
12	(15)	(9)	従業員食堂の業務用冷蔵庫の温度管理を徹底した。	66
13	(13)	(9)	滝や池などの環境アイテムの稼働を中止した。	22
14	(7)	(9)	テナントに冷気吹き出し口周辺の整理整頓を要請した。	15
15	(12)	(14)	飲食テナントの業務用冷蔵庫の温度を高め設定するよう要請した。	7

【表6-1】電力削減のために、今回新たに投資をしたか

【表6-2】新たな投資の内容について

(複数回答)

	SC数	割合
投資をした	943	90.3%
投資をしなかった	101	9.7%
合計	1,044	100%

	SC数
照明をLEDにした	925
デマンドコントロールのシステムを導入した	205
自家発電を導入した	1

「東北復興支援会議開催、これを受けてSCビジネスフェアで応援」

SC協会として現地に入り、被災地に建てられた仮設商店街の事業者らに課題等をヒアリングした。これを受けて、今後協会ができるサポート内容を探るとともに、SCビジネスフェア2013で応援！

SC協会は今年8月2日(木)、公共政策委員会と人材育成委員会の共同企画として、緑陰トップフォーラム2日目に東北復興支援会議を開催しました。

これは、我々自身が直接現地に入り、被災地に建てられた仮設商店街の事業者の皆様へ課題等をヒアリングさせていただくことで、本格的に復興が進められる中でSC協会ができる具体的なサポート内容を探るものです。

参加した37名は大型バスで、復興商店街「ホット横丁石巻」(宮城県石巻市)、東北最大級の仮設商店街「きぼうのかね商店街」(宮城県女川町)を訪問し、現地で説明を受けた後意見交換を行い、施設を視察しました。

これを受けて、今後協会ができるサポート内容を探るとともに、まずSCビジネスフェア2013の「復興応援コーナー」を利用して営業的な応援をするとともに、全国のSC関係者と交流していただけたらと思っております。

●東日本復興応援コーナーの設置

SCビジネスフェアでは、東日本大震災からの1日も早い復旧・復興を継続して応援していきます。

甚大な被害をもたらした東日本大震災から1年半以上が経過しましたが、いまだに震災前の姿に戻らないのが現状です。そこで当協会では全国大会の統一テーマを前年に引き続き「SCから元気発信」に設定、SCビジネスフェア2013では継続して応援していくことを目的に、展示会場内に「復興応援コーナー」を設け、ひとびとの記憶に残る企画を通して、応援メッセージを送り続けます。

【復興応援コーナー展示概要(予定)】

◆現地のシゴトを応援

銀だこカーによるタコ焼き販売(石巻市支援)、きぼうのかね商店街の紹介や特産品販売(女川町支援)、復興ミサンガ実演販売、山田しょうゆ販売等

◆チャリティ抽選会(ワンコイン)

出展企業からご提供いただいた景品などが当たります。売上金はすべて寄付させていただきます。

◆協会の取り組み

復興支援会議、東北学生就活応援バス、接客ロープレ等の協会事業の紹介をします。

<きぼうのかね商店街>



女川町は中心街の建物が全て流失し、町に6つあった商店街も全て津波で流された。そのため、町内で買物をする事ができず、商店の復旧が急務となっていた。今年4月29日、県が所有している女川高校のグラウンドに「きぼうのかね商店街」がオープンし、津波で流された6つの商店街のうち、50店舗が集まり、同商店街に出店した(東北最大規模)。

<ホット横丁石巻>



㈱ホットランドは、『東北応援プロジェクト「明日もがんばろう!」』の傘のもと、甚大な被害を受けた地域である宮城県・石巻市内に、大手飲食チェーンを始めとした、数々の会社が集結し、ホッとする心の横丁(復興商店街)を地元の方々とともに創りあげた。これが復興商店街「ホット横丁石巻」。同社は本社を石巻市に移し、これ以外にも様々な復興支援事業をおこなっている。

「第18回SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会出場者」

1月18日、支部代表25名がSC接客日本一を競う！

(一社)日本ショッピングセンター協会では、1995年度から毎年、「SC接客ロールプレイングコンテスト」を開催しています。ショッピングセンター(SC)業界の一層の発展を願い、SC内店舗で働くテナント従業員の方々の資質向上を図り、お客様にいつまでも支持され、愛されるSCづくりを目指して、接客の技術を競うコンテストを実施しています。

日本ショッピングセンター全国大会の3日目、1月18日(金)に、「SC接客ロールプレイングコンテスト全国大会」を開催いたします。各支部大会において選抜された支部代表者の中から、栄えある「大賞」、「SC接客日本一」を決定いたします。また大賞受賞者には経済産業大臣賞が贈られる予定です。

会 期 2013年1月18日(金) 10:30～17:30
 入 場 料 無 料
 会 場 パシフィコ横浜 会議センターメインホール <http://www.pacifico.co.jp/>
 競技者数 25名(ファッション・物販部門…17名、食品・飲食・サービス部門…8名)

●タイムスケジュール

10:30	開場
11:00	コンテストスタート
11:00～11:15	開会式
11:15	ファッション・物販部門 競技スタート
11:15～12:05	No. 1～5
12:05～12:55	No. 6～10
12:55～13:35	休憩(約40分)
13:35	ファッション・物販部門 競技スタート
13:35～14:45	No.11～17
14:45	ファッション・物販部門 競技終了
14:45～15:00	休憩(15分)
15:00	食品・飲食・サービス部門 競技スタート
15:00～16:02	No. 1～8
16:02	食品・飲食・サービス部門 競技終了
16:05～16:55	審議(50分)
17:00～17:30	ロープレ表彰式
17:30	コンテスト終了

●競技者一覧(競技順)

【ファッション・物販部門】 17名

(敬称略)

競技No.	氏名	所属SC	店名	企業名	支部
1	宮田 義大	あみプレミアム・アウトレット	ラフファミレー	ラフマ・ミレー(株)	関東・甲信越
2	遠藤 靖郎	ピオニウォーク東松山	グローバルワーク	(株)ポイント	関東・甲信越
3	及川 千尋	ブリエ	ラシット	(株)バル	近畿
4	山田 崇人	ルミネ大宮店	ビームス	(株)ビームス	関東・甲信越
5	黒瀬 裕太	ルミネ立川店	ユナイテッドアローズ	(株)ユナイテッドアローズ	東京
6	玉川 祥子	セルバ	コテミディコレクション	(有)ノートルシャンプル	東北
7	小川 真名人	渋谷マークシティ	ユナイテッドアローズ グリーンレーベルリラクシン	(株)ユナイテッドアローズ	東京
8	丹羽 葵	ららぽーとトウキョウベイ	ザ・スーツカンパニー	青山商事(株)	関東・甲信越
9	栗木 良太	ゆめタウン佐賀	ザショップ ティーケイミクスパイス	(株)ワールド ストアパートナーズ	九州・沖縄
10	高見 幸男	岡山一番街	リーガルシューズ	(株)テングヤ	中国・四国
11	松尾 裕恵	博多デイトス	ラッシュ	(株)ラッシュジャパン	九州・沖縄
12	大屋 香純	広島アッセ	ジャイロ	(株)ジュン	中国・四国
13	赤井 美保	阪急三番街	ロイスクレヨン	(株)クレヨン	近畿
14	弓納持 友己枝	金沢フォーラス	エテ	(株)ミルク	中部
15	平敷 舞	ブリーゼブリーゼ	ユナイテッドアローズ	(株)ユナイテッドアローズ	近畿
16	一戸 美沙	エスタ	ビックカメラ	(株)ビックカメラ	北海道
17	高岸 建治	三井アウトレットパーク ジャズドリーム長島	コロンビア	(株)コロンビアスポーツウェアジャパン	中部

【食品・飲食・サービス部門】 8名

(敬称略)

競技No.	氏名	所属SC	店名	企業名	支部
1	針生 麻美	エスパル仙台	青ざし	(株)菓匠三全	東北
2	菊池 冴	丸ビル	珈琲茶房椿屋	東和フードサービス(株)	東京
3	瀬野尾 真	4丁目プラザ	ごまそば八雲	(株)にしりん	北海道
4	坂東 真佐美	ゆめタウン徳島	ルピシア	(株)ルピシア	中国・四国
5	小森林 麻美子	ベリエ検見川浜	タカギフーズ	(株)タカギフーズ	関東・甲信越
6	荒井 佑里	三井ショッピングパーク ららぽーと甲子園	フレスカソフトクリームバー	(株)朝日ネット	近畿
7	鶴木 絵里奈	イオンモール香椎浜店	明月堂	(株)明月堂	九州・沖縄
8	三原 大史	パルシェ	成城石井	(株)成城石井	中部

【参考】ロールプレイングコンテスト歴代大賞受賞者(店名・所属 SC は受賞時のもの)

	氏名	所属SC	店名	企業名	地区
第17回大会 (2011年度)	田川 和樹	りんくうプレミアム・アウトレット	アディダスファクトリーアウトレット	アディダスジャパン(株)	近畿
第16回大会 (2010年度)	青木 優香	クイーンズスクエア横浜	ビームスポーイ	(株)ビームス	関東・甲信越
第15回大会 (2009年度)	松本 佳代子	三井アウトレットパーク幕張	ニューバランス・ファクトリースタ	(株)ニューバランスアスレチックス	関東・甲信越
第14回大会 (2008年度)	原 麻子	新丸の内ビルディング	イルカランドリーノ東京	(株)アークジョイア	東京
第13回大会 (2007年度)	児玉 佳子	玉川高島屋ショッピングセンター	スターバックスホールビーンスター	スターバックスコーヒー ジャパン(株)	東京
第12回大会 (2006年度)	今井 薫	イオン新発田ショッピングセンター	AMO'S STYLE	トリンプ・インターナショナル・ ジャパン(株)	関東・甲信越
第11回大会 (2005年度)	横堀 玲那	丸の内ビルディング	BREEZE OF TOKYO	(株)WDI	東京
第10回大会 (2004年度)	久保田 有禔	イオン浜松志都呂ショッピングセンター	AMO'S STYLE	トリンプ・インターナショナル・ ジャパン(株)	中部
第9回大会 (2003年度)	延島 雅子	イクスピアリ	グレードビーム・マーケット 「ロレイエ ベーカーリー」	(株)イクスピアリ	関東・甲信越
第8回大会 (2002年度)	小淵 亜希	吉祥寺ロンロン	ダイアナ	ダイアナ(株)	関東・甲信越 (現・東京)
第7回大会 (2001年度)	斎藤 達也	エスナル仙台	銀座かねまつ	(株)かねまつ	東北
第6回大会 (2000年度)	村松 立基	新宿マイシティ (現ルミネエスト)	チーズ王国	(株)久田	関東・甲信越
第5回大会 (1999年度)	高橋 加奈	マイング博多駅名店街	五十二萬石 如水庵	(株)如水庵	九州・沖縄
第4回大会 (1998年度)	緒方 亜紀子	ルミネ横浜店	バサデコbyコンボハウス	(株)花菱	関東・甲信越
第3回大会 (1997年度)	瀬川 美枝	4丁目プラザ	ザ・ボディショップ	(株)イオンフォレスト	北海道
第2回大会 (1996年度)	松本 しのぶ	京阪モール	やよい	(株)やよい	近畿
第1回大会 (1995年度)	趙 啓子	堺高島屋SC UP'ル	ザ・ボディショップ	(株)イオンフォレスト	近畿

「SCビジネスフェア2013 開催概要」

SCビジネスフェア2013は出展小間数367小間、うちテナントは108小間と大幅増！
併催の第2回SC業界合同企業説明会(学生向け)は、のべ42社(2日間)と前回の2倍超の出展者数

会 期	2013年1月16日(水)～18日(金) 1月16日(水) 11:30～18:00、1月17日(木) 10:00～18:00、1月18日(金) 10:00～17:00
入 場 料	無 料
会 場	パシフィコ横浜 展示ホールA・B http://www.pacifico.co.jp/
出展小間数	409小間(SC業界合同企業説明会を含む・12月15日現在)
来場者数	38,000人(予定)

SCビジネスフェアは、SC関係者が一堂に会する唯一の展示商談会です。
本フェアには全国のディベロッパー(SCを開発、管理・運営するもの)をはじめ、話題のテナント(専門店)、関連企業などが出展。SC関係者にとって、ほかでは入手できない情報が満載。来場者にとって収穫が多いのが特徴です。

本格的な展示会場で開催したのは2004年(平成16年)からで、今回は10回目の開催となります。

●SCビジネスフェア 出展者数

	出展者数	小間数
SCビジネスフェア2013	183	367
SCビジネスフェア2012	190	356
SCビジネスフェア2011	201	377
SCビジネスフェア2010	195	365

(12月15日現在)

SCビジネスフェア2013 内訳

ゾーン	出展者数	小間数
ディベロッパー	44	129
テナント	72	108
関連企業	67	130
合 計	183	367

*SCビジネスフェア2013 初出展について
出展者数 42(23%)、小間数 60(16.3%)

	出展者数	小間数
第2回SC業界合同企業説明会	42	42

(2日間のべ出展者数、小間数)

【ディベロッパー】

ISC /グンゼタウンセンターつかしん&ダイナシティ&コクーン新都心&ニッケコルトンプラザ&モリタウン、イオン、NTT 都市開発、OM こうべ、大阪地下街、OPA、小田急電鉄、CapitaMalls Asia、近畿日本鉄道&近鉄百貨店、京王電鉄、京阪流通システムズ、ザイマックスキューブ、札幌駅総合開発、サンシャインシティ、JR 九州駅ビルグループ、★JR 東海グループ、JR 西日本グループ、JR 東日本グループ、ジェダイ、新都市ライフ&新都市センター開発&筑波都市整備&千葉ニュータウンセンター&横浜都市みらい、住友商事&住商アーバン開発、西武プロパティーズ&西武鉄道、相鉄ビルマネジメント、大和ハウスグループ、丹青モールマネジメント、チェルシージャパン、中央通商栄会、東急グループ、東京地下鉄&メトロプロパティーズ、東京ドームシティ、東神開発、東武鉄道、南海電気鉄道、NEXCO 中日本グループ、NEXCO 東日本グループ、野村不動産&ジオ・アカマツ、阪急阪神ビルマネジメント、ピーアンドディコンサルティング&ユニクス、三井不動産&ららぽーとマネジメント、三越伊勢丹グループ、三菱地所グループ、森ビル、八重洲地下街、ルミネ

【テナント】

★アール・ティー・コーポレーション、アイジーエー、★アシックス、アットアロマ、アマガサ、★いでぼく、★イレブンカット、インターコマース、魚力、★EDWIN、★AUX PARADIS(オウパラダイ)、ORIHICA、九州屋、Queen Arrow/Luceo、★グッドリブ、グルメ杵屋グループ、★グレースハープ、神戸屋、★KOKADO、★小林園、★コンプレックス・ビズ・インターナショナル/echo NEW YORK、★ザ・クロックハウス、三陽商会、★JBC ジャパンビューティフルコーポレーション、静岡パブリック・リレイション、ジャパンイマジネーション、Jam City、★ジュースデリ マメカ、★Sour Cil、★スクラムコーポレーション、成城石井、大創産業、★タカキュー、tamaya、★CHELSEA New York、TSI ホールディングス(東京スタイルグループ、サンエー・インターナショナルグループ)、★Desigual、東京ソワール、★東京デリカ、ナッティー・ババリアン・ジャパン、ナムコ、★ナルミヤ・インターナショナル、日本リビング アロマブルーム/airtec エアテック、NEWYORKER、Perfect Suit FAcTory、BUDDYZ、★濱文様、パルグループ、ハローズ、B-R サーティワンアイスクリーム、ビー・エル・シー、BLDオリエンタル、★ビッキー&ケティ、ビック・ママ、★ファクトリージャパングループ、フランスドッグ、ふりそでモード・ハタチモード ウェディングボックス、ブルックス ブラザーズ ジャパン、★ポイント&トリニティアーツ、★ホットランド、ボディワーク、★本と文化の街 スーパー源氏、★MISUZU、★三鈴商事、★南阿蘇Tea House、めのや、★UCC フードサービスシステムズ、ユナイテッドアローズ、ルミネアソシエーツ、★ROIAL、ワールド、ワック

【関連企業】

RCT ジャパン、R・B・K、アメニティ、イースト、ipoca、イマジネーションプロみなみかぜ、インターヴォイス、インディゴ、★インテリジェンス、EISHIN、エイムクリエイツ、エス・イー・シーエレベーター、SC アカデミーテラス、SC キューブ、SC 経営士会、★SC テナントサービス、NEC ネクサソリューションズ、MS&Consulting、遠藤照明、★岡村電産、★沖電気工業&サーベイリサーチセンター、オムロン ティー・イー・エス、技研商事インターナショナル、技研トラステム、グリーンディスプレイ、ぐるなび、コマースデザインプロダクト、サンユウ、ジーク&ジーク PMC、GMAP、JTB コミュニケーションズ、★ジェシーエス&ダッシュエンターテイメント、シンキング、スペース、織研新聞、船場、大光電機、ダイナミックマーケティング社、TAP(大昌工芸&パールマネキン)、丹青社、チェッカーサポート、店舗探し.com、東京ガス、東京吉岡、東芝テック、東邦レオ、トマトランド、トライテラス、ナンセイ、★西尾レントオール、★日活スペースデザイン、★日東工業、日本ビクター特約店 コスモサウンド、乃村工藝社、バーンズ、バウハウス丸栄、富士通、ブレンアンドパートナー&PRC 情報研究会、平和マネキン、ベルーフ、マックスレイ、丸紅テクノシステム&ピーディーシー、メビレーション、★リコー&ローム&三愛、リゾーム、リックプロデュース、ワンスア라운드

●過去の開催実績

ゾーン	2012開催実績		2011開催実績		2010開催実績	
	出展者数	小間数	出展者数	小間数	出展者数	小間数
ディベロッパー	46	129	46	128	44	128
テナント	49	82	60	97	57	85
関連業	95	145	95	152	94	152
SCビジネスフェア 計	190	356	201	377	195	365
SC業界合同企業説明会	21	21	(開催なし)			

*SCビジネスフェア初出展

2012(実績)	出展者数 19(11.6%)、小間数 34(9.9%)
2011(実績)	出展者数 40(19.9%)、小間数 65(17.2%)
2010(実績)	出展者数 40(20.5%)、小間数 58(15.9%)

●東日本復興応援コーナーの設置

SCビジネスフェアでは、東日本大震災からの1日も早い復旧・復興を継続して応援していきます。

甚大な被害をもたらした東日本大震災から1年半以上が経過しましたが、いまだに震災前の姿に戻らないのが現状です。

そこで当協会では全国大会の統一テーマを前回に引き続き「SCから元気発信」に設定、SCビジネスフェア2013では継続して応援していくことを目的に、展示会場内に「復興応援コーナー」を設け、ひとびとの記憶に残る企画を通して、応援メッセージを送り続けます。

【復興応援コーナー展示概要(予定)】

◆現地のシゴトを応援

銀だこカーによるタコ焼き販売(石巻市支援)、きぼうのかね商店街の紹介や特産品販売(女川町支援)、復興ミサガ実演販売、山田しょうゆ販売等

◆チャリティ抽選会(ワンコイン)

出展企業からご提供いただいた景品などが当たります。売上金はすべて寄付させていただきます。

◆協会の取り組み

復興支援会議、東北学生就活応援バス、接客ロープレ等の協会事業の紹介をします。

●出展者によるパネルディスカッション&プレゼンテーション

出展者によるパネルディスカッション&プレゼンテーション(聴講無料)は、話題の講座が勢揃い。注目度大です。

現在、SC業界がかかえる問題点解決の糸口や業務に役立つヒントが得られます。

詳しくは、別添のSCビジネスフェア2013パンフレットをご覧ください。

「第2回SC業界合同企業説明会 開催概要」

SCビジネスフェア2013に併催、ライブ感あふれる合同企業説明会(学生向け)
前回の21社から大幅増、ディベロッパー・テナント・関連企業のべ42社(2日間)が出展！
東北学生就活応援バス(無料)は、1泊2日で運行！

会 期	2013年1月17日(水)～18日(金) 10:00～16:30
会 場	パシフィコ横浜 展示ホールB http://www.pacifico.co.jp/
出展企業数	のべ42社・42小間
学生来場者数	1,200人(予定)

SCビジネスフェアは、B to B の展示会ではありますが、就職を控えた学生たちがSCビジネスフェアを知り、徐々に来場するようになりました。また、出展者も、SC業界の理解を深めてもらうという意味で、就職内定者に来場を促すところも出てきました。

こうしたことを受けて、当協会では、『SC業界研究』というコンセプトのもと、大学生の就職率アップと、会員企業の人材確保に微力ながら支援させていただくことを目的として、SCビジネスフェア2012に併催で、はじめてショッピングセンター(SC)業界合同企業説明会を開催しました。

前回の学生来場者数は860名と目標の500名を大きく超えました。
会場内はリクルートスーツで身を包んだ、商業、ショッピングセンター、ファッション等に興味を持つ学生たちが、企業ブースで熱心に説明を聞くとともに、積極的に質問を投げかけていました。

出展企業の多くが、この合同企業説明会に参加した学生に内定を出しました。第2回となる今回は、人材確保に向けてよりいっそうの期待がかけられています。

●前回出展企業のコメント(敬称略)

〈ディベロッパー〉

初めての開催となりましたが、通常のコングレス説明会と異なりSC 業界に興味を持った学生対象の説明会のため、会社概要に焦点を絞った説明会ができたほか、その後の選考においても説明会参加者が多数参加し、質の高い母集団形成ができたと考えております。(東神開発)

〈テナント〉

小売業やサービス業といった業界に興味を持っている学生が多く見受けられ参加させていただいたことで、当社へ興味を持っていただく機会になったと思っています。当社ブースにお越しいただきました、学生の皆さんが自社会社説明会にも足を運んでいただき多くの学生が実際に選考に進んでくれました。その点においても、SC業界合同企業説明会に参加出来たことはとても良かったと思っています。(ユナイテッドアローズ)

〈関連企業〉

当日は、予想を上回る約150 名もの学生が、当社ブースを訪れてくれました。SC 等の商業施設の開発や運営に関心を持つ学生も多く、会社のPR には有効でした。また、他社の採用担当者様と情報交換もできました。(丹青社グループ)

<出展企業一覧>

① 初日(1月17日・木)

(敬称略・種別五十音順)

	企業名	両日参加	種別
1	アトレ		ディベロッパー
2	イオンモール	○	
3	OPA	○	
* 4	神戸SC開発	○	
5	JR西日本ショッピングセンターカンパニー	○	
6	西武プロパティーズ	○	
* 7	仙台ターミナルビル		
* 8	東急モールズデベロップメント	○	
9	東神開発	○	
10	中日本エクス		
11	パルコ	○	
12	三菱地所リテールマネジメント	○	
13	ららぽーとマネジメント	○	
14	AOKI ORIHICAカンパニー	○	テナント
* 15	かねまつ		
* 16	ジャパンイマジネーション	○	
* 17	ビッキー		
* 18	丸井グループ	○	
19	ユナイテッドアローズ		関連企業
* 20	ジーク		
* 21	船場		

* 初出展企業

② 2日目(1月18日・金)

(敬称略・種別五十音順)

	企業名	両日参加	種別
	1 イオンモール	○	ディベロッパー
	2 OPA	○	
	3 小田急電鉄		
*	4 京王電鉄		
*	5 神戸SC開発	○	
	6 JR西日本ショッピングセンターカンパニー	○	
	7 西武プロパティーズ	○	
	8 東京急行電鉄		
*	9 東急モールズデベロップメント	○	
	10 東神開発	○	
	11 パルコ	○	
	12 三菱地所リートマネジメント	○	
*	13 メトロプロパティーズ		
	14 ららぽーとマネジメント	○	
	15 AOKI ORIHICAカンパニー	○	テナント
*	16 ワールドストアパートナーズ		
*	17 ジャパンイマジネーション	○	
	18 ポイント		
*	19 丸井グループ	○	関連企業
	20 丹青社		
	21 乃村工藝社		

* 初出展企業

【企業ブースでの説明の様子(前回)】



ショッピングセンター(SC)業界合同企業説明会の内容については、こちらのサイトをご覧ください。
<http://sc-shukatsu.net/>

「協会で復興応援、東北学生就活応援バス(無料)を運行」

「第2回SC業界合同企業説明会」に、昨年に引き続き東北地方の大学3年生をご招待。
今回は1泊2日で、仙台・郡山から横浜までの往復のバス料金とホテル1泊(朝食つき)がつく。
定員30名のところ、既に参加申し込みが25名!(12月14日現在)

● 集合日時及び場所

【JR仙台駅】集合時刻 2013年1月16日(水)19:30(20:00出発)

【JR郡山駅】集合時刻 2013年1月16日(水)22:30(23:00出発)

- 行程 1月16日(水) 20:00 仙台駅発
23:00 郡山駅発
↓ 東北自動車道、首都高速(途中トイレ休憩あり)
- 1月17日(木) 9:00 【会場】パシフィコ横浜(横浜市西区みなとみらい1-1-1)着
10:00 SC業界合同企業説明会 参加(~16:30)
<宿泊:横浜駅周辺のビジネスホテル・シングルルーム>
- 1月18日(金) 10:00 SC業界合同企業説明会 参加(~13:00)
13:30 【会場】パシフィコ横浜 出発
↓ 首都高速、東北自動車道(途中トイレ休憩あり)
19:00 郡山駅着、解散
22:00 仙台駅着、解散

*交通事情等によりスケジュールが変更になる場合があります。

- 定員 最大30名 ※最低催行人員20名(申込多数の場合等、抽選。)
- 対象 主に大学3年生(2014年3月卒業予定) 「ショッピングセンター」や、「小売業」「ファッション」などに、興味のある方におすすめ。
- 申込締切 2013年1月7日(月)
- 申込URL <http://m-serv.jp/jcsc/>
- 問合せ先 メールアドレス sc-jobfair@access-t.co.jp(SC業界合同企業説明会事務局)
電話 03-3497-8869(SC業界合同企業説明会事務局)

- 出展企業(12月18日現在) -

◆ディベロッパー(ショッピングセンターの開発、運営企業)

アトレ、イオンモール、OPA、小田急電鉄、京王電鉄、神戸SC開発、
JR西日本ショッピングセンターカンパニー、西武プロパティーズ、仙台ターミナルビル、東京急行電鉄、
東急モルズデベロップメント、東神開発、中日本エクシス、バルコ、三菱地所リテールマネジメント、
メトロプロパティーズ、ららぽーとマネジメント

◆テナント(ショッピングセンターに出店している小売企業)

AOKI ORIHICAカンパニー、かねまつ、ジャパンイマジネーション、ビッキー、ポイント、
ユナイテッドアローズ、丸井グループ、ワールドストアパートナーズ

◆関連企業(ショッピングセンターの開発及び運営に関わる企業:店舗デザイン、企画、内装など)

船場、ジーク、丹青社、乃村工芸社

「SCアカデミー第7期生 募集案内」

次世代を担うSC経営者層の育成を目指す、SC業界唯一のビジネススクール「SCアカデミー」の、第7期生を募集！

SC協会は、昭和48年(1973年)の設立以来、業界の人材育成に重点を置き、現在までセミナー、海外研修、通信教育などの各種プログラムを実施し、SC業界の人材育成に寄与して参りました。

また、協会設立後40年が経過し、SC数も3,000を超えるなど成熟期を迎え、一方では、所有と経営の分離が進むなどSC業界は今変革の時期を迎えております。

この変革期に当たり、当協会では次世代のSC経営者層の育成を目的として、SCを学術的・体系的に学び、SCの新潮流、将来動向についても理解を深めていただくための新プログラム＝SCアカデミーを平成19年に創設し、これまでに第1期43名、第2期33名、第3期32名、第4期38名、第5期生31名が修了し、現在は第6期の40名が受講中で、このほど第7期生の募集をすることになりました。

●目的と特色

- 1.次世代を担うSC経営者層の養成を目的とします。
- 2.SCを学術的・体系的に学び、SCの新潮流、将来動向についても理解を深めていただきます。
- 3.授業は、ワンウェイの授業でなく、“考える力”をつける授業です。

また、講師は各コースの指導教授の他に、毎回、関連分野で活躍されているゲスト講師をお招きします。

- 4.長期のプログラムですので、受講生相互の情報交換やネットワークづくりに役立ちます。

●第7期SCアカデミーの概要(平成25年度)

1. 会場 (一社)日本ショッピングセンター協会
(東京都中央区勝どき3-12-1 フォアフロントタワー13階)
2. 期間 平成25年4月～平成26年3月
3. 時間 金曜日 18:30～20:30
4. 受講料 420,000円(税込)
5. 定員 30名
6. 対象 SC並びに関連企業の中堅社員(SCに関する実務経験5年以上を目安とします)

●カリキュラム／指導教授

統括兼WG会議リーダー 大甕 聡 (一社)日本ショッピングセンター協会 顧問
 アドバイザー 及川 亘弘 (株)流通まちづくりコンソーシアム 代表取締役
 太田巳津彦 (株)ワイ・キャップコンサルティング 代表取締役
 白川 富章 三菱商事都市開発(株)

運営事業部運営サポートチームシニアマネージャー

	時期	コース／指導教授	テーマ／カリキュラム
1	4月	SC序論(合宿研修／7単元) 指導教授 小島 彰 (株)船場 顧問 兼 (株)フロンティアリテール研究所 代表取締役	1.合宿スタートに当たって 2.転換期にたった世界及び日本の経済社会をどう読み解くか 3.SCルネサンス ソーシャル・センター(新SC)への構想 4.環境革命時代の商業都市空間論 5.海外SCの現状と今後の展開 6.これからのSCマネジメントの役割と方向性 7.グループディスカッション
2	4～5月	SC総論 I (5単元) 指導教授 望月 照彦 構想博物館 館主	テーマ:SCルネサンス:ソーシャル・センター(新SC)への構想 1.SCが創造する未来型ソーシャルデザイン 2.地域経営資源としてのSCを構想する 3.商業集積のマーケティング未来学とは 4.観光産業から視たSCの可能性を問う 5.道の駅に学ぶSCの新しい形
3	5～6月	SC総論 II (5単元) 指導教授 彦坂 裕 (株)スペースインキュベータ 代表取締役 兼 北京徳稲教育機構 大師	テーマ:都市創造と商業環境 1.コマースシティ - イベントとリゾート 2.メディアとSC・メディアと都市の将来 3.商業界隈の運営 4.大規模SCのデザインと潮流 5.サステナブルなSCとまちづくり
4	7～10月	SC実践論(9単元) 指導教授 藤山 正道 NPO法人再開発ビル活性化 ネットワーク 理事長	テーマ:転換期にあるSCの実践マネジメント 1.SC経営とCSR 2.SCのガバナンス体制 3.SCのIT社会への対応 4.SC事業とマーケティング 5.SC所有者の経営戦略 6.小売業の経営革新と成長戦略 7.SC事業のマネジメントの実践 8.SCと法務 9.グループディスカッション
5	随時	特別研修(4単元) 指導教授 早川 一明 まちづくりプランナー 代表	1.特別講義 I (経営者マインド) 2.特別講義 II (次世代SC経営戦略) 3.現地研修 I (渋谷エリアとSC) 4.現地研修 II (吉祥寺エリアとSC)
6	随時	ゼミ方式(4単元)	
7	7～2月	卒業研究(卒論作成)	

「SC協会設立40周年記念事業」

SC協会では2013年度を40周年Yearと位置づけ、協会活動の一層の強化、発展を図るため、「第5回日本SC大賞」、「第3回地域貢献大賞」の実施、「40周年記念号(月刊SC JAPAN TODAY 7・8月合併号)」の発行、「新SC経営士試験」のスタート等の、さまざまな事業を展開します。

SC協会は1973年4月、わが国のショッピングセンター(SC)の発展を通じて消費者の豊かな生活づくりと地域社会の振興に貢献することを目的に設立され、来年40周年を迎えます。そこで、2013年度を40周年Yearと位置づけ、協会活動の一層の強化、発展を図るためさまざまな事業を展開します。

主な事業は次の通りです。

●「第5回日本SC大賞」、「第3回地域貢献大賞」の実施

2012年8月以降、全国7支部で nominee 委員会を開催し、候補SCを選考。選考委員会では、各支部からの nominee を受けて、12月に絞り込みをおこないます。

1月の第37回全国大会で最終候補SCとして発表する。3月開催の選考委員会で各賞を決定し、5月の第41回定期総会終了後の40周年記念式典において表彰式をおこないます。

【参考】「第4回日本SC大賞2010」受賞SC(前回)

金賞	「ラゾーナ川崎プラザ」(関東・甲信越)
銀賞	「パークプレイス大分」(九州・沖縄)
銅賞	「イオンモール岡崎」(中部)、「天王寺MIO」(近畿)
特別賞	該当なし
部門賞 ニューフェイス賞	「阪急西宮ガーデンズ」(近畿)
エコロジー賞	「イオン大日ショッピングセンター」(近畿)
リノベーション賞	該当なし
空間デザイン賞	「箕面マーケットパーク ヴィソラ」(近畿)

●「新SC経営士試験」のスタート

SC経営士試験は1992年より実施、2011年度第20期SC経営士として34名が誕生し、現在394名のSC経営士が、協会主催のセミナーや冠講座(寄付講座)の講師や、まちづくりプランナー、SC企画等で活躍しています(認定者は479名。85名が資格を返上)。

来年度実施する第22期SC経営士試験より一次試験の受験資格を緩和し、意欲のある人はだれでも受験できるように門戸を開放します。これまでSC経営士試験は、受験資格が「SCにおける実務経験が5年以上」となっており、SCディベロッパーもしくはSC関係者(コンサルタント)しか受験できませんでしたが、来年度よりSC経営士を志す方であればSCにおける実務経験の有無に関わらず受験できるようになります。

SC経営士試験は一次試験(筆記)と二次試験(論文および面接)から成り、一次試験合格後は資格審査を経て二次試験を受験することができます。資格審査は試験のレベルを維持するため従来どおり5年以上の実務経験が必要ですが、審査の対象となる職種も今回大幅に拡大しました。また実務経験がなく一次試験に合格した場合は、「一次試験合格者」となり、10年以内に資格審査を経て二次試験を受験することができます。

試験の実施については、募集が2013年6月、一次試験 9月(筆記試験:①SC経営戦略、②SC開発、③SC管理、④商業一般、⑤経済一般)、二次試験 10~12月(論文、面接)で、合格発表は12月末の予定です。

●「40周年記念号(月刊SC JAPAN TODAY 7・8月合併号)」の発行

月刊誌「SC JAPAN TODAY」の2013年7・8月合併号を、40周年記念号として発刊します。

ここ10年(2003年~2012年)のSCの歩みをわかりやすく表現するとともに、記念座談会などを開いて内容を掲載します。読み物として興味があり、価値のある内容をめざして、企画している最中です。ご期待ください。

※そのほか、40周年を記念してさまざまな事業を実施する予定です。

一般社団法人日本ショッピングセンター協会とは

1973年4月、わが国SCの健全な発展と普及を図るとともに、国民生活の向上に寄与することを目的に設立され、その後1975年4月に社団法人として通商産業省（現経済産業省）から許可を受けた。

2012年4月には、公益法人制度改革を受けて一般社団法人に移行した。

会員の種別及びそれぞれの現会員数

正 会 員	第一種	正 会 員 (デベロッパー)	現にショッピングセンターを所有し、開発し又は管理するもの及び今後所有し、開発又は管理しようとするもの	335
	第二種	正 会 員 (テナント)	現にショッピングセンターにおいて小売業（飲食店業を含む）、サービス業のほか消費者に利便を提供することを業として営むもの及び今後営もうとするもの	339
		正 会 員 (SCテナント会)	テナントとテナント間の協力、テナントとデベロッパーにおける協力を具体化し、相互協力の場として具体的に共同事業を推進し、その実をあげることを目的に結成されるもの	
賛助会員（関連企業・団体・個人）		本会の目的に賛同し、その事業に協力しようとするもの		274
施設事業所会員		上記会員の支社・支店・事業所など		109

※施設事業所会員は会員総数には含まない。

2012年12月1日現在 9 4 8 社

ショッピングセンター(SC)の定義

SCは、時代や業界を取り巻く環境の変化などによって“SC自体”が多様化し、その捉え方も変化してきている。当協会では設立後の1974年にSCの理解を深めるため定義を定めたが、その後1993年に、SCの将来展望も踏まえ、改定した。

また、取扱い基準もSCの実態変化に対応させて2009年5月、改定した。

ショッピングセンターとは、1つの単位として計画、開発、所有、管理運営される商業・サービス施設の集合体で、駐車場を備えるものをいう。その立地、規模、構成に応じて、選択の多様性、利便性、快適性、娯楽性等を提供するなど、生活者ニーズに応えるコミュニティ施設として都市機能の一翼を担うものである。

〔SCの取扱い基準〕

SCは、デベロッパーにより計画、開発されるものであり、次の条件を備えることを必要とする。

1. 小売業の店舗面積は、1,500㎡以上であること。
2. キーテナントを除くテナントが10店舗以上含まれていること。
3. キーテナントがある場合、その面積がショッピングセンター面積の80%程度を超えないこと。

但し、その他テナントのうち小売業の店舗面積が1,500㎡以上である場合には、この限りではない。

4. テナント会（商店会）等があり、広告宣伝、共同催事等の共同活動を行っていること。

SCは、時代や業界を取り巻く環境の変化などによって“SC自体”が多様化し、その捉え方も変化してきている。当協会では設立後の1974年にSCの理解を深めるため定義を定めたが、その後1993年に、SCの将来展望も踏まえ、上記のように改定した。

イメージとしては、単体の施設ではなく、複数の店舗の集合体で、1つの単位として管理・運営された施設を指す。具体的な業態としては、百貨店やGMS、SMなどを核とした大型商業施設やシネコン・ホテル・公共施設などを併設した複合施設、ファッションビル、駅ビルや地下街などをいう。

またデベロッパーということばも、本来の不動産開発という意味よりむしろ、SCを管理・運営する立場を指す場合のほうが現状では多い。

一般社団法人日本ショッピングセンター協会

〒104-0054 東京都中央区勝どき3丁目12番1号

フォアフロントタワー13階

TEL 03-3536-8121 FAX 03-3536-8120

URL <http://www.jcsc.or.jp> E-mail pr@jcsc.or.jp